

21/3Q1 は 4.1%減収営業損失 17.45 億円とコロナ直撃で赤字転落し通期も 64.9%減予想

株価 1914 円 (7/24) 時価総額 1401 億円 (7/24) 発行済株 92,303 千株 (7/24)

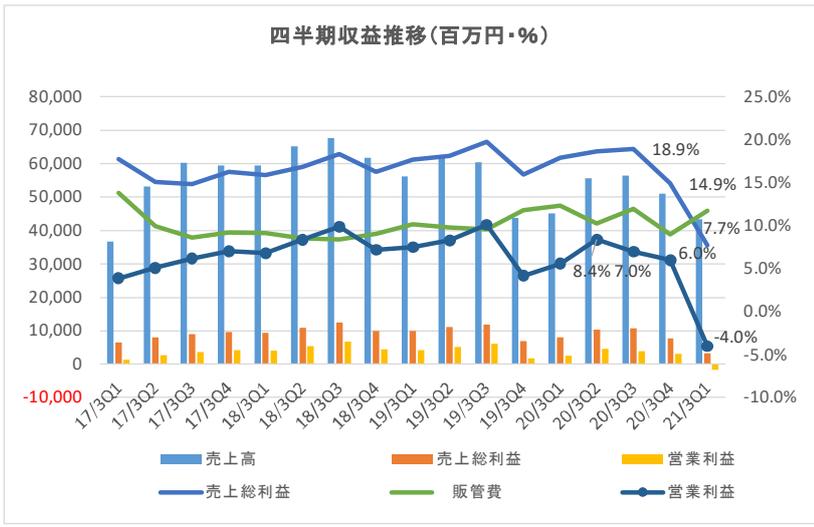
PER (21/3DO 予 : 52.8X) PBR (1.01X) 配当 30.00 円 配当利回り : 1.57%

要約

- 21/3Q1 は 4.1%減収、営業損失 17.45 億円とコロナ影響が収益を直撃
- 21/3 期は工場操業再開も自動車、スマホ不調から 7.3%減収 57.2%営業減予想も減額懸念
- 22/3 期は 5G スマホ、車載向けの継続的な採用増などで収益回復見通し
- 株価は 21/3 期会社予想未達成懸念あり、ややネガティブ

21/3Q1 は 4.1%減収、営業損失 17.45 億円とコロナ影響が収益を直撃

21/3Q1 決算が 7/22 開示、同日電話会議が開催された。20/3Q1 は売上高 433.45 億円 (4.1%減)、営業損失 17.45 億円 (42.64 億円悪化し赤字転落)、経常損失 15.87 億円 (42.06 億円悪化し経常赤字転落)、税引損失 13.27 億円 (33.09 億円悪化し赤字転落) と、コロナ影響で工場操業停止などもあり、もろにコロナ直撃を受けた格好に。



4/24 に会社側が出していた 4 月実績が前月 2 割減、5 月前月 1 割減見込み対し 2 割減、6 月未定に対し前月比 3 割増での着地となった。イメージとしては 5 月の 10%乖離を 6 月の回復で補えなかったイメージ。

セグメント別ではコ

▶ 売上高は、5月は携帯機器の急減や、自動車市場向け生産工場であるフィリピン工場/タイアナ工場の操業再開に遅れがあり想定よりも売上は減少
6月は携帯機器での新モデル立ち上がりや、自動車関連工場の操業再開により回復

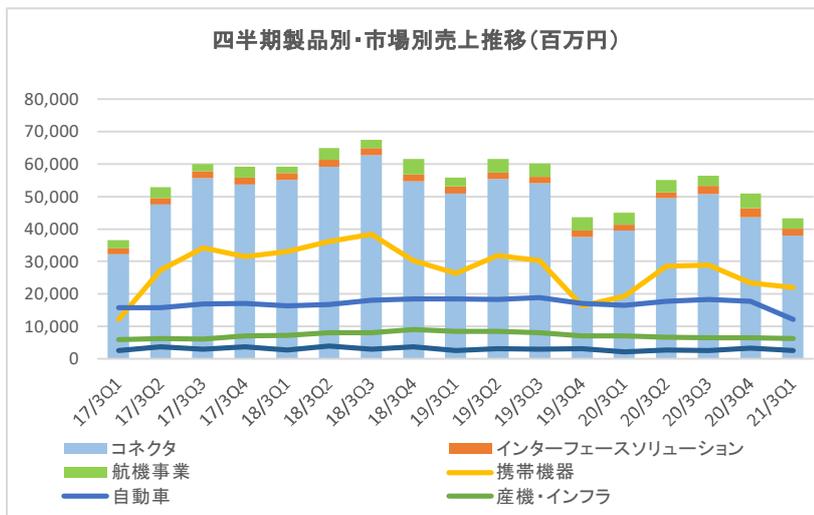
▶ 営業利益は、自動車関連工場の操業再開により、5月を底に6月より黒字回復

月	携帯機器	自動車	産機・インフラ PC・LCD・TV他	営業利益
3月 実績	25,000	10,000	5,000	10,000
4月 見込	20,000	10,000	5,000	5,000
4月 実績	20,000	10,000	5,000	5,000
5月 見込	15,000	10,000	5,000	0
5月 実績	15,000	10,000	5,000	0
6月 実績	20,000	10,000	5,000	10,000

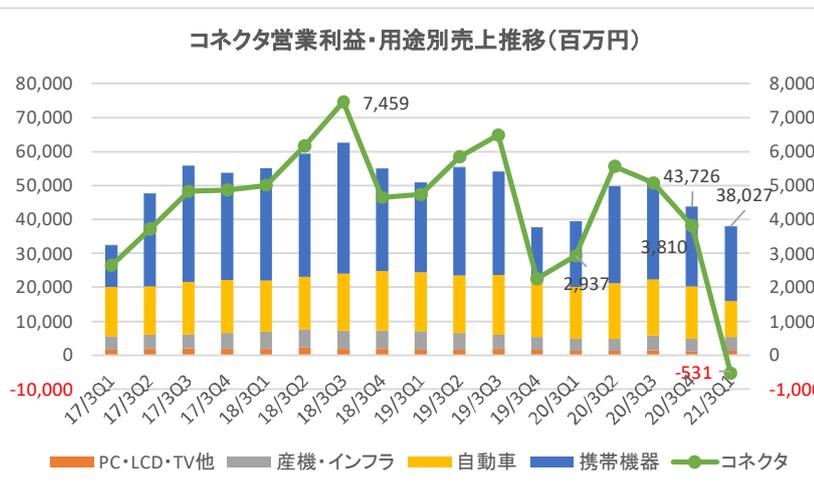
※見込は 4月末時点

ネクタ事業が売上高 380 億円（4%減）、営業利益▲5.3 億円（34.7 億円悪化）。携帯機器は外部

購入品の多いアップル向け特定商品が伸びた一方で、中国スマホ向けは減少、全体では 221 億円（15%増）に。一方、自動車向けは 105 億円（32%減）と、顧客の操業停止、同社フィリピン工場、メキシコ工場の操業停止（5 月中旬まで）が影響した。利益面



ではフィリピン、メキシコ工場の操業停止に伴う操業ロス、代替生産対応コスト、輸送費コストなどで 20 億円程度の赤字要素があり、スマホも収益性の低い製品増で MIX 悪化から利益率低下が影響、大幅赤字転落を余儀なくされた。なお操業停止していた 2 工場は 6 月段階で操業率 80%までは回復している。



インターフェース事業は売上高 22 億円（27%増）、営業利益▲1.5 億円（1.1 億円赤字拡大）となった。自動車向け車載タッチパネルがフィルムセンサの採用車種拡大から 15 億円（49%増）と伸長（但し Q4 比では 25%減と顧客の操業停止で大幅減）した。利益はフィルムセンサ増産強化中で固定費負担増加から赤字拡大に。航機事業は売上高 29 億円（23%減）営業利益▲0.7 億円（7.5 億円悪化し赤字転落）。油田掘削用センサ低迷、インフラ・自動車向けも低迷し 18 億円（37%減）が影響、利益でも高採算の油田掘削向けセンサ低迷で赤字転落。

21/3 期は工場操業再開も自動車、スマホ不調から 7.3%減収 57.2%営業減予想も減額懸念

4/24 時点で 21/3 期業績予想未定としていたが、今回、通期見通しを発表した。21/3 期は売上高 1930 億円（7.3%減）、営業利益 60 億円（57.2%減）、経常利益 50 億円（64.9%減）、税引利益 37 億円（66.5%減）、特に上期は 955 億円（5.2%減）、営業利益 10 億円（85.9%減）を

見込む。Q2 にフィリピン、メキシコ工場が稼働、80%程度の操業に戻る中で、Q2 はスマホがアップル向け 2020 年モデルの増加で拡大、自動車用も Q2 に前年同期比 10%減まで回復する前提で、営業利益が Q1 の赤字から黒字転換、売上高 522 億円 (Q1 比 2%増) ながら営利 27.5 億円 (Q1 比 34.9 億円改善) を見込む。また下期は売上高 975 億円 (前年同期比 9.5%減、上期比 2.1%増)、営利 50 億円 (同 28.1%減、同 5.0 倍で 40 億円増) としている。

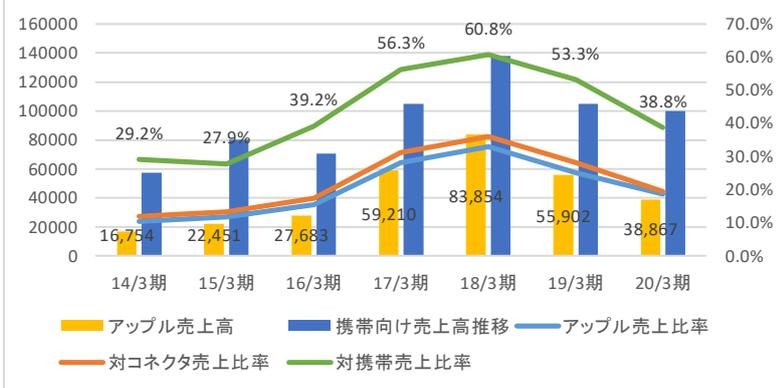
会社側では下期について、コネクタでは携帯機器向けで中国スマホ向けが伸び悩み、アップル向けも外部購入品の多い特定モデルの減少が見込まれ、上期比 16.4%減、前年同期比 21.5%減を見込む。Q2 よりアップル新モデル向けが増えると見られるが、従来の特定モデルが減少、

iPhone12 は例年より 1 ヶ月程度遅れて 10 月末には投入見通しも、全てが mmWave (ミリ波)、Sub-6GHz 対応 5G 投入モデルかが未だ不明。しかも今年は全世界でのスマホ需要が 15%程度減少し 12.65 億台に止まる見通しで、アップル以外の中国スマホメーカーの中国以外での販売減が影響するとみている。自動車向けについては下期に昨年下期並みに回復を見込み 0.1%減、上期比では 31.1%増を見込む。また産機・インフラ向けは FA、半導体向けの回復を見込み、前年同期比 13.2%増、上期比 9.8%増予想としている。

Mobile / Wearable Devices



アップル向け売上高推移と構成比(百万円、%)



現状、上期は会社計画並みと判断するが、下期は自動車について自動車販売はコロナ影響が残り、前年下期並みに戻るとは考えにくい。新製品寄与があるものの、主力の自動車用コネクタは計画を下回ると判断、また半導体製造向けは好調も、FA 向けの低迷継続で打ち消されると考え、下期会社計画の下振れが懸念される。

22/3 期は 5G スマホ、車載向けの継続的な採用増などで収益回復見通し

22/3 期はコネクタ事業においてアップルが全てのモデルで 5G 対応のフルモデルチェンジが見込まれ、改めて携帯機器向け受注拡大の可能性はある。またタイプ C コネクタはアフタコロナ時代でリモートワークや遠隔医療、リモート教育、オンライン授業などでノート PC 需要の高まりから採用拡大が寄与、2020 年末に発売の次世代ゲーム機などのインパクトも加わる見通し。さらに自動車関連は欧州メーカーに後れを取っていた日系メーカーの ADAS 関連の拡大が見込まれ、フィリピン第 2 工場新棟も稼働率が高まろう。コネクタ事業以外では車載タッチパネル事業の次世代製品の量産本格化、航機事業他も米国資源掘削関連の回復などが見込まれ、収益復元が見込まれる。

株価は 21/3 期会社予想に多少減額懸念がありややネガティブ

同社株価は米中摩擦、コロナ影響によるスマホ販売の減速などを受け、株価は 1/14 の年初来高値 2343 円から全体相場の下落とともに下げ、3/23 には 962 円の年初来安値を付けたあと、全体相場の回復とともに戻してきた。4/24 には 20/3 期決算を発表したものの、21/3 期は 21/3Q1 の方向性のみ開示していた。今回、21/3 期予想が開示され、コンセンサスの半分程度の営業利益予想となっており、21/3 期予想 EPS40.68 円に対し、PER は 37.3 倍と、電気機器セクターの平均 PER19.6 倍に対し割高感が強く、仮に 2 工場の操業停止分を一過性として考慮してもコンセンサスを下回っており、当面、ややネガティブと判断する。なお 22/3 期にアップルの 5G 対応 iPhone13 でスマホ向けが伸び、車載向けも回復が見込まれ、現在株価は 22/3 期 DO 予想 EPD100 円に対して PER15.1 倍水準、また PBR1 倍水準であり、週明けに短期的に売り込まれても、その後インデックスに対して大きくアンダーパフォームすることはないとみられる。

日本航空電子(6807)	(百万円、円)									
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	税引利益	増減率	EPS	配当
19/3期	222,140	-6.1%	17,302	-30.6%	18,041	-26.8%	13,508	-20.6%	148.58	35.00
20/3Q1	45,206	-19.5%	2,519	-40.3%	2,619	-52.8%	1,982	-51.2%	21.80	0.00
20/3Q2	55,581	-10.0%	4,652	-9.4%	4,747	-6.2%	3,883	6.9%	42.70	20.00
20/3Q3	56,337	-6.8%	3,926	-19.2%	3,855	-67.3%	2,866	-69.3%	31.52	0.00
20/3Q4	50,982	16.5%	3,053	66.5%	3,131	75.8%	2,410	44.0%	26.49	20.00
20/H1	100,787	-14.6%	7,171	-23.3%	7,366	-30.5%	5,865	-23.8%	64.50	20.00
20/H2	107,319	3.0%	6,979	-12.2%	6,986	-6.0%	5,276	-9.2%	58.01	20.00
20/3期	208,106	-6.3%	14,150	-18.2%	14,352	-20.4%	11,141	-17.5%	122.51	40.00
21/3Q1	43,345	-4.1%	-1,745	赤転	-1,587	赤転	-1,327	赤転	-14.59	0.00
21/3Q2会予	52,155	-6.2%	2,745	-41.0%	2,087	-56.0%	1,677	-56.8%	18.44	10.00
21/3H1会予	95,500	-5.2%	1,000	-85.9%	500	-93.2%	350	-94.0%	3.85	10.00
21/3H2会予	97,500	-9.1%	5,000	-28.4%	4,500	-35.6%	3,350	-36.5%	36.83	10.00
21/3期会予	193,000	-7.3%	6,000	-57.2%	5,000	-64.9%	3,700	-66.5%	40.68	20.00
21/3H1DO予	95,500	-5.2%	1,000	-85.9%	500	-93.2%	350	-94.0%	3.85	10.00
21/3H2DO予	95,500	-11.0%	4,500	-35.5%	4,000	-42.7%	2,950	-44.1%	32.43	10.00
21/3期DO予	191,000	-6.3%	5,500	-61.1%	4,500	-68.6%	3,300	-70.4%	36.28	20.00
22/3期DO予	214,000	12.0%	13,300	141.8%	12,300	173.3%	9,100	175.8%	100.05	30.00

年度	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期 会予	21/3期 DO予	22/3期 DO予
売上高	209,510	253,947	222,140	208,106	193,000	191,000	214,000
営業利益	12,059	20,632	17,302	14,150	6,000	5,500	13,300
経常利益	9,154	17,357	18,041	14,352	5,000	4,500	12,300
親株主帰属純利益	6,736	12,936	13,508	11,141	3,700	3,300	9,100
セグメント売上情報年度	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期 会予	21/3期 DO予	22/3期 DO予
コネクタ	189,254	231,591	197,932	197,932		165,500	185,400
インターフェースソリューション	8,132	8,592	8,131	8,964		10,500	12,800
航機事業	11,424	12,908	15,234	14,853		14,200	15,000
その他	700	853	842	695		800	800
合計	209,510	253,947	222,140	208,106	193,000	191,000	214,000
携帯機器	105,200	137,900	104,900	100,100	90,500	90,000	100,000
自動車	65,500	69,800	72,900	70,400	63,100	62,300	71,400
産機・インフラ	25,500	32,700	32,400	26,700	27,900	27,200	31,300
その他	13,200	13,500	12,000	10,900	11,500	11,500	11,300
セグメント営業利益	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期 会予	21/3期 DO予	22/3期 DO予
コネクタ	16,059	23,275	19,302	17,386		8,510	15,800
インターフェースソリューション	774	809	439	-436		-150	200
航機事業	-559	728	1,832	1,410		1,300	1,450
その他	350	312	180	211		240	250
合計	16,624	25,125	21,753	18,571		9,900	17,700
調整額	-4,564	-4,492	-4,451	-4,421		-4,400	-4,400
営業利益	12,059	20,632	17,302	14,150	6,000	5,500	13,300
年度	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期 会予	21/3期 DO予	22/3期 DO予
売上高	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
営業利益	5.8%	8.1%	7.8%	6.8%	3.1%	2.9%	6.2%
経常利益	4.4%	6.8%	8.1%	6.9%	2.6%	2.4%	5.7%
親株主帰属純利益	3.2%	5.1%	6.1%	5.4%	1.9%	1.7%	4.3%
セグメント営業利益率	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期 会予	21/3期 DO予	22/3期 DO予
コネクタ	8.5%	10.1%	9.8%	8.8%		5.1%	8.5%
インターフェースソリューション	9.5%	9.4%	5.4%	-4.9%		-1.4%	1.6%
航機事業	-4.9%	5.6%	12.0%	9.5%		9.2%	9.7%
その他	50.0%	36.6%	21.4%	30.4%		30.0%	31.3%
合計	7.9%	9.9%	9.8%	8.9%		5.2%	8.3%
調整額	-2.2%	-1.8%	-2.0%	-2.1%		-2.3%	-2.1%
営業利益	5.8%	8.1%	7.8%	6.8%	3.1%	2.9%	6.2%

